

## 「羽生市太陽光発電所」規模拡大 ～高稼働により隣接地にパネルを増設～

グリーン・コミュニティの実現を目指し国内外でメガソーラー発電所の開発に注力する日本アジアグループ株式会社（コード：3751、本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長：山下 哲生、以下「日本アジアグループ」）傘下の国際ランド&ディベロップメント株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：金丸 直幹、以下「国際L&D」）では、2014年1月より稼働中の埼玉県「羽生市太陽光発電所」において太陽光発電施設の増設工事を進めていました。このたび増設工事が完了し、既存施設と合わせて出力合計約0.6MW、一般家庭の約185世帯※に相当する規模の太陽光発電所となりました。

「羽生市太陽光発電所」は、羽生市の公募型プロポーザルによって国際L&Dが採択された事業です。国際L&Dが市所有地に太陽光発電所を建設し、市に施設を5年間賃貸した後に所有権を移転するもので、国際L&Dは発電所の竣工後20年にわたって当該発電所のO&M（運営管理）業務を実施します。

今回の発電施設の増設は、既存施設が計画値を上回る良好な稼働状況であることと、既存のパワーコンディショナーを増設施設に利用できるメリットがあったことから、隣接する市有地の有効活用として増設が実施されました。増設分の敷地は約1,567㎡と限られていたため、モジュール架台はパワーコンディショナーとモジュール全体のバランスや敷地状況を踏まえて、より発電効率が上がる傾斜角20度に設置する工夫をしております。

国際L&Dが手がける羽生市公募の太陽光発電事業は、このほかにEPC（企画・調達・工事）およびO&Mを担っている堀川産業株式会社（本社：埼玉県草加市、代表取締役社長：堀川 雅治）の「堀川産業(株)羽生市新田太陽光発電所」と「堀川産業(株)羽生市下村君太陽光発電所」（2ヶ所合計出力約1.4MW）があります。

国際L&Dは、不動産事業に環境・太陽光発電事業を組み込んだ「グリーンプロパティ」サービスの提供を通じて、安全・安心で災害に強いまちづくり、地域社会やお客様の資産価値向上と環境価値の創出に取り組んでいます。

※住宅に設置する太陽光発電システムの平均設置容量：3.0～3.5kW（当社調べ）

### ■「羽生市太陽光発電所」増設発電施設の概要

|         |                    |
|---------|--------------------|
| 所在地     | 埼玉県羽生市大字下村君        |
| 敷地面積    | 約1,567㎡(合計約8,567㎡) |
| 想定出力    | 約104kW(合計632kW)    |
| パネル種類   | 単結晶                |
| パネル枚数   | 416枚(合計2,528枚)     |
| パネルメーカー | 東芝製                |
| 稼働時期    | 2015年1月            |



**【国際ランド&ディベロップメント株式会社について】 <http://www.kld.co.jp/>**

---

国際ランド&ディベロップメント株式会社は、その前身である国際航業株式会社の不動産事業部門として 1947 年の創業以来、67 年間にわたり不動産の開発・運営管理、環境対策、住宅供給などの事業を国内外で実施してきました。

近年は、従来の不動産サービスに加え、再生可能エネルギーの活用、省エネ・蓄エネといったエネルギーソリューションサービスを提供し、低炭素社会の実現に向けた総合的な取組みを「グリーンプロパティ」と定義しサービスを拡大しています。

特に再生可能エネルギー活用分野においては、太陽光発電システム導入のシステムインテグレーターとして、オーナーや事業主の立場にたった総括的な視点から、設計・調達・工事（EPC）・運営管理（O&M）の業務をワンストップで提供しています。

**【名 称】** 国際ランド&ディベロップメント株式会社

**【本社所在地】** 〒102-0085 東京都千代田区六番町 2 番地

**【資 本 金】** 1 億円

**【業 務 内 容】** 不動産開発・賃貸、不動産・建設コンサルティング・設計・工事

アセットマネジメント・プロパティマネジメント

太陽光発電の導入支援・EPC・O&M、エネルギーソリューション

---

**【事業に関するお問い合わせ先】**

国際ランド&ディベロップメント株式会社 企画部 TEL 03-3262-6091 URL : <http://www.kld.co.jp/>